

相模川ふれあい巡視で頂いた意見

第1回 下流部 H21. 8. 23(日)

第2回 中流部 H21. 10. 18(日)

第3回 上流部 H21. 10. 31(土)

第1回 相模川ふれあい巡視 H21. 8. 23

※意見・提案は原文のまま記載してあります。
 ※一部、読み取れない部分は「●」としてあります。
 ※ご発言で頂いた意見は、意見内容を要約して記載しています。

整理番号	意見交換 グループ等	付箋紙の 色分け (カテゴリー)	意見内容
J01-001	A	治水	河口 右岸側の堤防未整備区間について 急務な対応が必要
J01-002	A	治水	右岸に比べて左岸の堤防整備率が悪い。萩園以外の築堤についても早急
J01-003	A	治水	堤防整備 ・右側の未堤防区間整備 ・右岸に比べたら左岸の堤防整備の整備率が悪い。
J01-004	A	治水	堤防設置の歴史を究明する そこに治水の原理
J01-005	A	治水	中州を鳥類の保護地域とする為に草地の定期的に整備する。
J01-006	A	治水	萩園・田端地先 寒川側より築堤が進んでいる。河川内民地の問題があるとの事
J01-007	A	治水	四の宮池先 かすみ堤を残す問題があると思うが、治水的には新堤で問題が生じないでは。
J01-008	A	利水	相模川は県民の飲水として活用されており、人口も増加している。このことが、相模川の下流部の水量を減らし、干潟の減少につながっているのか。
J01-009	A	環境	河口・地形の変化 もっと長期的な資料で検討しなければならない。近現代では不十分<関東大地震以前、以降>
J01-010	A	環境	ゴミの不法投棄がH16より減ってきている。この理由とこれを今後活かす工夫。
J01-011	A	環境	河川環境 川と人がふれ合う河川敷の自然再生(河原)ができない。
J01-012	A	環境	河口は、相模川全体の景観の中でも代表的な箇所。今後とも、この環境を保持していくべき。
J01-013	A	環境	川原は市民のもの、ゴルフ場が専有するのはおかしい。河川敷をゴルフ場は開放すべき。
J01-014	A	環境	砂州と干潟 河の力と海の力のバランスで形成されるため人の力ではない。
J01-015	A	環境	河川環境 河川の自然環境の流れを利用して、ワンド、淵、瀬を作るべきと考える。
J01-016	A	環境	不法投棄 抜本的な解決を考える。河川だけではない。
J01-017	A	環境	河川敷(葦岸含む)草木の自然を人工的な加工せず、自然観察等する環境保全を継続的に行う
J01-018	A	環境	河口 相模川における土砂問題は、重要なこと。河口だけにとらわれずに、水系全体を視野に入れた対策が必要。
J01-019	A	環境	河のひだかを取り戻す工夫ができないか
J01-020	A	環境	水面利用 ジェットボートの騒音や水しぶきなどの改善はできないか
J01-021	A	環境	川の両岸を野鳥がくる環境に人間が利用し過ぎ自然に逆襲されるのでは
J01-022	A	環境	馬入水辺の楽校 子供たちが川の体験ができるように、今少し工夫はできないものか 川の水たまりがもっと欲しいところ
J01-023	A	環境	萩園 寒川にグラウンドが少ないから、グラウンドに利用してとの説明があったが、人工物は最小限にとどめるべきではないか。
J01-024	A	環境	霞堤を撤去した後の高水敷利用計画が必要

第1回 相模川ふれあい巡視 H21. 8. 23

※意見・提案は原文のまま記載してあります。
 ※一部、読み取れない部分は「●」としてあります。
 ※ご発言で頂いた意見は、意見内容を要約して記載しています。

整理番号	意見交換 グループ等	付箋紙の 色分け (カテゴリー)	意見内容
J01-025	A	環境	川岸を人工物で固めて安全にする必要がないのでは (川岸は危険なもの)
J01-026	A	環境	田端 今後の有効な高水敷高利用を期待している。 完成した後の維持管理も重要。
J01-027	A	環境	川岸を平らに整備して、公園や運動場にする必要はないのでは
J01-028	A	環境	四の宮 高水敷をグラウンドに利用しているが、 もう少し縮小してはどうか
J01-029	A	その他	河川敷の有効利用は、基本問題を考えたあとのあとの課題 ＜河川に親しみ、災害を予防＞は基本理念
J01-030	A	その他	河川敷の利用 河川敷の有効面の利用と自然環境のバランス
J01-031	A	その他	レクリエーション施設として河川敷を利用していたが、都市部では 広場等の用地の確保が難しいため、有効活用をした方が いいと思った。維持管理もできる。
J01-032	A	その他	平田夫新田 水面利用のルール付けが必要
J01-033	A	その他	ジェットボート・係留はきちんと規制すべき
J01-034	A	その他	ゴミの問題 H16に減った理由とそれを活かした工夫
J01-035	A	その他	馬入水辺の楽校 堤防内に花を植えてきれいに利用していて 散歩等いやしの場になっている。
J01-036	A	その他	馬入水辺の楽校 河の中に干潟が出来ていた 残すべき場
J01-037	A	その他	今回の巡視は、きれいに整備されている所が視察地となっていたが、 不法投棄など不正利用の場所も見せてほしかった。
J01-038	A	その他	河川の利用は、抜本的に再検討＜法律＞は現状に通いつかない。 →ジェットボートなどなかった。
J01-039	B	治水	治水上は偏流に対する考慮も必要
J01-040	B	治水	中洲の浚せつは定期的に
J01-041	B	治水	＜かすみ堤＞堤防整備の早期完成
J01-042	B	治水	自然環境を考えた工事は良い 地元との十分な協議を。
J01-043	B	治水	左岸の平太夫 新田から馬入本橋間の住宅地が川に近いので 安全な距離が必要
J01-044	B	治水	河床への影響をふせぐためにも築堤が必要
J01-045	B	治水	神川橋下からは汽水域に入るので海からの高波に対する治水
J01-046	B	治水	河口部 川の水量によって海の力、川の力 バランスが崩れる。
J01-047	B	治水	河口部 砂丘の侵食を止める工夫をされたい。
J01-048	B	利水	高度は水利用のため、常時の水が少ない。
J01-049	B	利水	下流の水を増やすには寒川浄水場と下水処理場の位置についても 検討する必要がある
J01-050	B	利水	田端スポーツ広場の管理 寒川町と連携を蜜にしてもらいたい。
J01-051	B	利水	下水処理排水の有効利用について検討の余地がある。
J01-052	B	利水	河川の本川まで遠い（広い河川だから）
J01-053	B	利水	河川敷に河川の本川の水を流せると小さな子供でも水辺に ふれられる。
J01-054	B	利水	馬入橋上の個人利用場の整備（不法利用）

第1回 相模川ふれあい巡視 H21. 8. 23

※意見・提案は原文のまま記載してあります。
 ※一部、読み取れない部分は「●」としてあります。
 ※ご発言で頂いた意見は、意見内容を要約して記載しています。

整理番号	意見交換 グループ等	付箋紙の 色分け (カテゴリー)	意見内容
J01-055	B	利水	ジェット(ボートスキー)利用者の環境破壊 対策
J01-056	B	利水	河川水を戻すべき
J01-057	B	環境	川はみんなのものです。環境を保全と高水敷の利用を バランス良く行う。
J01-058	B	環境	水量を増す
J01-059	B	環境	神川橋下のゴミ不法投棄場所の横に●●道が使われているので 更にゴミが問題
J01-060	B	環境	萩園・田端 市町村ごとに河川敷も整備を進めるのは問題 相模川全体として、利用計画を策定すべき
J01-061	B	環境	萩園・田端 河川敷のグランド化が進み過ぎている
J01-062	B	環境	相模川の下流部 川の中に入って川遊びができる環境がない。
J01-063	B	環境	流入する目久尻川の整備 「さむかわエコネット」との協働
J01-064	B	環境	スポーツ広場 利用者のゴミ廃棄
J01-065	B	環境	今日、見学したところは思ったよりゴミが少ないと感じた。
J01-066	B	環境	ダムの問題は長く協議されているが、今解決していかなくては。
J01-067	B	環境	自然観察が出来る場所が欲しい
J01-068	B	環境	現状の樹木 植生の保全もあるが川本来の川原の再生も必要
J01-069	B	環境	3号雨水路放水口の推積ヘドロ除去 今日の見学●所には ありませんが、岸辺の推積水草・ヘドロが多いので再策下さい。
J01-070	B	環境	水辺の楽校 ジェットボード問題のように、利用ルールの徹底を 用いたい
J01-071	B	環境	水辺の楽校 不法工作別問題は年次別の目標を定め計画的に 進めたい
J01-072	B	環境	馬入の河川敷の利用に関する規制(ラジコン)
J01-073	B	環境	以前よりとても川岸がきれいになった。きれいにしておくゴミを 捨てる人がいなくなる。
J01-074	B	環境	花畑の広場が昔とはとても思えなかった。
J01-075	B	環境	水辺の楽校 川面にだけ、ごさが5~6羽、小魚、虫等がいるから。
J01-076	B	環境	河川の河畔や水面に●ける 営業者に対する利権は明確に することは絶対必要 ボート・水上バイクなど(貸しボートなどは利用料を払っている。) 騒音対策など市民活動を拡げたい
J01-077	B	環境	サギ等の飛来するや野鳥のコロニーが流域にあるので、 河川流域の保全
J01-078	B	環境	萩園・田端 ゴミの定期的掃除 住民活動のゴミ拾いなども重要
J01-079	B	環境	土地利用者が勝手に川面埋立てをしている(レポート済) 対策無し
J01-080	B	環境	河口部 ゴルフ場の練習場を撤去し、自然の復元を用いたい
J01-081	B	環境	干潟が減少している(復元が必要)土砂管理含めた検討必要
J01-082	B	環境	河口部 干潟の復元を図る方法を探りたい
J01-083	B	その他	川の問題をかかえるとき、川と人の生活の距離が年々広がっている。 ハードの整備と併せ環境学習活動などソフト事業も推進したい
J01-084	B	その他	水辺に子供たちが安全に近づける施設や区域が欲しい

第1回 相模川ふれあい巡視 H21. 8. 23

※意見・提案は原文のまま記載してあります。
 ※一部、読み取れない部分は「●」としてあります。
 ※ご発言で頂いた意見は、意見内容を要約して記載しています。

整理番号	意見交換 グループ等	付箋紙の 色分け (カテゴリー)	意見内容
J01-085	B	その他	官地を含め不法な利用がなされている。空間利用計画に沿っていない
J01-086	B	その他	プレジャーボートの不法占用の解消 堤防整備で治水安全度向上
J01-087	B	その他	ジェットボート、係留はきちんと規制（場所は指定）する必要がある。
J01-088	B	その他	堤防から河川の水が流れている所が見えるとより親しみが出る（寒川）
J01-089	C	治水	河口の砂州のとりあつかい（治水・環境・利用）
J01-090	C	治水	埋砂の問題と河口の問題 ダムの放流等 ダム問題を考える必要がある。
J01-091	C	治水	河口部 今日、見学した時の潮はその位だったのか（満潮、干潮）
J01-092	C	利水	右岸排出处理場
J01-093	C	利水	排水レベル改善できないか
J01-094	C	環境	砂州の復活出来ないか
J01-095	C	環境	河口に干潟を（人工的に）作ったらどうか
J01-096	C	環境	人又は自転車が川面を見ながら散策できる道（堤防）を河口から相模湖まで、とぎれることのないようつくってほしい。
J01-097	C	環境	砂浜の復活
J01-098	C	環境	水量が少ない
J01-099	C	環境	今の自然は残していくべき 民有地を買い上げていく方法もあるかも
J01-100	C	環境	人工的箇所が多いが、自然的場所も残して欲しい。
J01-101	C	環境	今回の巡視では、自然環境の重要な場所が判らず、保全すべき箇所の説明を今後願いたい。
J01-102	C	環境	土砂の問題 ダム、堰の影響 ダムの放流量を増やしてみても
J01-103	C	環境	全体に樹林が少ない もっと増す方向が良い
J01-104	C	環境	ジェットボートの規制を強化すべきです。
J01-105	C	環境	河川敷のゴミの不法投棄について 河川だけではなく山でも町でも同様である 何とか抜本的な対策はないか
J01-106	C	環境	保全緑地 規制の強化 不法投棄対策にもなる
J01-107	C	環境	相模川にはサイクリングロード（上流下流の縦断的なもの）を整備して欲しい ゴミ対策にもなるかも
J01-108	C	環境	花畑→維持管理ボランティアが必要 全ての区域に手を入れるべきではないのでは 線引きが必要
J01-109	C	環境	自然区域がなくなってしまう。川本来の環境を考えなければ
J01-110	C	環境	かすみ提の旧堤の景観がよく、残す（一番良かった）ようなことはできないか
J01-111	C	環境	今の自然は残していくべき 民有地を買い上げていく方法もあるかも
J01-112	C	その他	市民の目をもっと川に向けられないか
J01-113	C	その他	行政区間を河の中間に線引きをして分かりやすくすること。
J01-114	C	その他	左岸（特に）民有地利用改善法の問題多い。
J01-115	C	その他	水上スキーと船の交通ルール 船舶のローカルルールは決まっているのか
J01-116	C	その他	水上ボート利用者との共存

第1回 相模川ふれあい巡視 H21. 8. 23

※意見・提案は原文のまま記載してあります。
 ※一部、読み取れない部分は「●」としてあります。
 ※ご発言で頂いた意見は、意見内容を要約して記載しています。

整理番号	意見交換 グループ等	付箋紙の 色分け (カテゴリー)	意見内容
J01-117	C	その他	川は多くの市町村が関連するので川として、とりまとめて整備する必要がある
J01-118	C	その他	河川敷の利用 利用度が高いと感じた。上流部の自治体の事例にならないように
J01-119	C	その他	仮設トイレが流されたきれいな水 水質の問題を考えなくては水量が多くなくては
J01-120	C	その他	緑地・農地の保全←水質問題
J01-121	C	その他	堤防から水面が見えない
J01-122	C	その他	左岸側の整備が整っていない(平塚市左岸側)
J01-123	D	治水	四之宮地先 下水道の浄化はどこまで考えているのか ここの河川で泳ぐ子供はいないのか
J01-124	D	治水	馬入水辺の楽校 この水辺はどこへいったのか 死亡事故もあり 子供の安全の確保
J01-125	D	治水	霞堤改造後の旧堤は早期に撤去する
J01-126	D	治水	萩園地先 弱小堤防が強化された
J01-127	D	治水	四の宮地先 無堤区間が弱点となっている
J01-128	D	利水	河口部 干潟が消えた状態を復元することが必要
J01-129	D	環境	干潟の回復保全
J01-130	D	環境	干潟などにおいては、川全体の土砂の移動など、 見ていかなくてはならない。
J01-131	D	環境	松虫くいでもやられた松が見られないで、松が見られないで、 松が立派なのに感心。何か工夫があるのか保存を
J01-132	D	環境	ボートで若者が遊んでいた
J01-133	D	環境	マリーナの活用について河川環境との話し合いが必要
J01-134	D	環境	馬入の水辺の学校の水が冷たくてタオルを 濡らしたら気持ちよかった。
J01-135	D	環境	お花畑の中に木陰が欲しい
J01-136	D	環境	木が多くしげっていた
J01-137	D	環境	古い堤防の雰囲気がい残せないか
J01-138	D	その他	海がきれいで輝いていた
J01-139	D	その他	河川用地の占用
J01-140	D	その他	ボートの騒音がひどい
J01-141	D	その他	舟運の活用(観光船とか)
J01-142	D	その他	子供達が野球をしながら遊んでいた人が多かった。
J01-143	D	その他	水辺に近づけない
J01-144	D	その他	民有地の不法投棄が深刻
J01-145	D	その他	家電等のリサイクル法に併せて状況が変化している。
J01-146	D	その他	四の宮 グラウンド利用からもう少し日陰で体験が出来る場所が あった方がいいのでは
J01-147	D	その他	四の宮地先 堤防天端に放置車両がある←ゴミ不法投棄の 誘因となるのでは

第1回 相模川ふれあい巡視 H21. 8. 23

※意見・提案は原文のまま記載してあります。
 ※一部、読み取れない部分は「●」としてあります。
 ※ご発言で頂いた意見は、意見内容を要約して記載しています。

整理番号	意見交換 グループ等	付箋紙の 色分け (カテゴリー)	意見内容
J01-148	D	その他	河川敷は貴重なスポーツ施設となっていた 河川敷の利用については基本的な考え方を定める必要があるのでは
J01-149	D	その他	施設は洪水時に問題ないようなものとする方がよい
J01-150	D	その他	高水敷の幅が不揃いであった
J01-151	D	その他	親水公園(エリア)は、水面を見えるようにした方がよい(防災上)
J01-152	その他	その他	民有地が多いだけでなく、違法状態(不法投棄や不法占拠)が多いことが分かった。
J01-153	その他	その他	4グループ共通の意見も多かったので、今後議論を交わして建設的な会としていきたい。

第2回 相模川ふれあい巡視 H21. 10. 18

※意見・提案は原文のまま記載してあります。
 ※一部、読み取れない部分は「●」としてあります。
 ※ご発言で頂いた意見は、意見内容を要約して記載しています。

整理番号	意見交換 グループ等	付箋紙の 色分け (カテゴリー)	意見内容
J02-001	A	環境	河川敷で迷惑騒音を出さない。
J02-002	A	環境	音の出る花火等は午後10時以降禁止(住民居住地に隣接している)
J02-003	A	環境	市行政が一つの土俵を作るべきこと。個々の地区はある様子だが、全地域が土俵に上がり事業を進めてほしい。
J02-004	A	環境	広場、公園としての整備が良い。広場、野球場、公園、流下能力に支障がないもの)
J02-005	A	環境	草等が繁茂して、自然が良い。
J02-006	A	その他	一般利用者に一定のルールを設ける必要がある(特に猿ヶ島地区)
J02-007	A	治水	堤防道路(厚木市右岸)はサイクリングロードにする(特にリバーサイド横)
J02-008	A	その他	河川管理者と流域自治体が河川敷き利用禁止の統一共通ルールを策してみたら。
J02-009	A	利水	ほほえみ広場付近を流れる水が汚れ、水量が少ない。上流本流からの流況回復改修をする。
J02-010	A	利水	川の水量を多くしてほしい。汚れが多すぎる。
J02-011	A	利水	秋の水落とし後の水位が低下し、ほとんど流れがない様子。本流からの導水にて、水位、水量、水質を確保すべきである。
J02-012	A	環境	本日の巡視場所の中で親水公園としての環境は抜群で、利用状況とのバランスもよい様子。
J02-013	A	環境	戸沢橋から東名高速までの間、相川小学校、相川中学校もあり、水辺の楽校として整備願いたい。地元住民も10年前からそのつもりでいます。
J02-014	A	環境	S字の低水路が豊かな(多様な)環境を形成していた。
J02-015	A	環境	手を加えるところと加えないところを区別する。公示する。
J02-016	A	環境	中洲のアレチウリでダメになった緑地を何とかしてほしい。
J02-017	A	環境	バードゴルフ、モトクロス場は廃止してほしい。
J02-018	A	環境	ターゲットバードゴルフ場は中止してビオトープにしてもらいたい。
J02-019	A	環境	利用の少ないグラウンド等は他の利用(環境保全)等にしたほうがよい。(東名下流)
J02-020	A	環境	相川小学校横は湿地帯であり、ターゲットバードゴルフ場は水辺の楽校(ビオトープ)に変更する。地元要望ではない。
J02-021	A	環境	河川環境を教育の場として活用しているのが良かった。相川小学校
J02-022	A	環境	スポーツ広場の水はけが悪い。
J02-023	A	環境	相模大堰、酒井スポーツ広場、河川敷で平日又は早朝のゴルフ練習等は重大な事故になるので禁止。
J02-024	A	その他	竹炭をまいたりして努力しているが、大腸菌の問題が不安で子供達が河川に入れない。
J02-025	A	その他	相模大堰の管理橋が放置されているが、左右岸のネットワークを図るためには利用方法を考えてほしい。歩行、自転車
J02-026	A	その他	あゆみ橋上流左岸の利用計画に対する考え方を知りたい。
J02-027	A	その他	交通の利便性が高いので主要人数が多いトイレ等を増やしてほしい。
J02-028	A	その他	厚木市側の河川敷を海老名市側と同じように整備しない。

第2回 相模川ふれあい巡視 H21. 10. 18

※意見・提案は原文のまま記載してあります。
 ※一部、読み取れない部分は「●」としてあります。
 ※ご発言で頂いた意見は、意見内容を要約して記載しています。

整理番号	意見交換 グループ等	付箋紙の 色分け (カテゴリー)	意見内容
J02-029	A	その他	海老名市側は三川公園が十年前にできているのに厚木市側は全くできないのはなぜなのか。
J02-030	A	その他	もっと人手を加えてもよい場所といえる。
J02-031	A	その他	三川合流の親水性を高めるためにトーヨーソフランから水辺に行くための環境整備に努めてほしい。
J02-032	A	その他	三川合流の厚木側の広場はよい環境である(水辺に親しみやすい)
J02-033	A	その他	三川公園の下流への拡大整備を図ってほしい。
J02-034	A	その他	駐車場と利用のエリアの整備
J02-035	A	その他	駐車場の場所に問題がある。マナーの悪さが目立つ。 車の入り込み、テーブル持ち込みなど家が横滑りしてきた状況。
J02-036	A	その他	河原への車両乗り入れは禁止すべき。(決められた区域で駐車)
J02-037	A	環境	自然環境を元に戻す(樹林化を解消)サツカー等クワッド利用は反対
J02-038	A	その他	バイク、ラジコン、環境の共生が必要(ルールづくり)
J02-039	A	その他	モトクロスのコース内に人が入って行ったら危険。利用中(走行中)の安全確保を。
J02-040	A	その他	厚木市側はスポーツ広場が多すぎる。市の計画中止を願いたい。
J02-041	B	利水	神奈川県は水余りになっている。それを合理化して相模大堰のゲートを上げたい。
J02-042	B	利水	川の環境を取り戻すためには流量の確保が重要。適切な流量の決定及びそれを確保する手法の検討
J02-043	B	利水	環境等に配慮した水需要予測を作るべき。開発ありきはもうおしまいの時代。最低限の取水に市、川の水量を増やす。
J02-044	B	利水	取水堰は全面堰止めで環境への負荷が大きい。 片側だけで取水し、もう片側は自然の流れにしてほしい。
J02-045	B	環境	アユの転がし釣りは止めてほしい。
J02-046	B	環境	これ以上自然に手をつけたくないようなルール作りが必要
J02-047	B	環境	河川環境復元について具体的な計画を立ててほしい。
J02-048	B	環境	生物多様性を確保するために川のアーマーコート化を防ぐための方策を実行すべき。
J02-049	B	環境	河川環境復元について具体的な計画を立てていただきたい。
J02-050	B	環境	河川敷に生育する有害な外来植物の駆除を図っていただきたい。
J02-051	B	環境	出水時に災害にならない範囲で水を流し、河原をフラッシュすることで玉石河原などを復元
J02-052	B	その他	市民・事業者・行政の話し合いの場を作るべき。 ふれあい懇談会・委員会・行政連絡会と別々で、意見交換が行えない。
J02-053	B	その他	運営、企業団、ダム管理事務所、漁協、土地水資源などが、市民・団体と話し合う場を作してほしい。
J02-054	B	その他	整備計画が策定されるまで、現行検討されている計画はストップすべき。
J02-055	B	その他	計画のある工事、利用計画は整備計画づくりで議論すべき。
J02-056	B	利水	適正な水利用について再検討が必要。川に水を戻すため。

第2回 相模川ふれあい巡視 H21. 10. 18

※意見・提案は原文のまま記載してあります。
 ※一部、読み取れない部分は「●」としてあります。
 ※ご発言で頂いた意見は、意見内容を要約して記載しています。

整理番号	意見交換 グループ等	付箋紙の 色分け (カテゴリー)	意見内容
J02-057	B	利水	生田の地下水廃止はダム・堰開発が原因。地下水水源は将来に わたり保持すべき。
J02-058	B	利水	最低限の水利用、取水にして川に水を戻す。そこから検討してゆく。
J02-059	B	環境	定期的な川周辺の清掃を
J02-060	B	環境	河川周辺の環境は以前に比べだいぶ良くなった。不法投棄ごみは 汚い箇所に来るようです。
J02-061	B	環境	外来生物が多数見られたが、対策が必要ではないか。
J02-062	B	環境	自然環境の保全・再生地区を設けてはどうか。現在利用されている ものはゾーニングが進みつつあるが、同時に保護区も必要では。
J02-063	B	環境	コアジサシ営巣地に今年も営巣は見られなかった。大堰下流の 浚渫工事に問題があるのでは。
J02-064	B	その他	いらないものは撤去すべき
J02-065	B	その他	世話人から説明があった箇所もあるが、私見も含まれており、不快
J02-066	B	その他	ほほえみ広場、川と人の交流を深める場として行政市民一体となり、 将来ビジョンを明確にした中で、管理や利用の在り方を検討し 段階的に目標管理をした中で進めるべきだ。
J02-067	B	環境	護岸は可能な限り多自然型で。
J02-068	B	環境	三川合流の土丹の露出原因と対策を検討すべき。
J02-069	B	環境	三川公園厚木側は計画をストップすべき。建設、維持にもお金が かかる。現地の自然度が高い。
J02-070	B	その他	河川敷内の耕作地は許可されるものですか。
J02-071	B	その他	川のアーマーコート化の原因を探り対策すべき。
J02-072	B	その他	スポーツ広場が多すぎる。休日なのに利用されていない 場所が目立った。
J02-073	B	環境	置き砂は河口に近い場所で行ってはどうか。
J02-074	B	環境	増水後に残留したゴミ、土砂、流木等の処分は必要なのか？。 処分する場合の方針？
J02-075	B	環境	河原の生き物の住処を保全するため、車、バーベキューの 制限をすべき。
J02-076	B	環境	磯部頭首工右岸多目的広場は中止すべき。現地は 稀少種の宝庫Cゾーン
J02-077	B	環境	猿ヶ島に生育する絶滅危惧種(12種)の保全計画を 計画していただきたい。
J02-078	B	その他	モトクロスは一定のルールに基づき利用する方向か。 地権者と利用者のみでルールを決めるのは問題。
J02-079	B	その他	モトクロスは分散を防ぐためにも猿ヶ島ではルールを 強化しながら存続させては。
J02-080	C	利水	水量が少ないので相模大堰、寒川取水堰の利用検討
J02-081	C	利水	水の需要は横這いまたは下降しているので相模大堰は必要ない。
J02-082	C	環境	ほほえみ広場へ本川の水を引き込み水量を増やして水質を より良くする。

第2回 相模川ふれあい巡視 H21. 10. 18

※意見・提案は原文のまま記載してあります。
 ※一部、読み取れない部分は「●」としてあります。
 ※ご発言で頂いた意見は、意見内容を要約して記載しています。

整理番号	意見交換 グループ等	付箋紙の 色分け (カテゴリー)	意見内容
J02-083	C	環境	多自然川づくり、生物多様性の観点から広場、 スポーツ場利用は控えるべき。
J02-084	C	環境	多目的広場にある絶滅危惧種ミゾコウジュ、カワデシヤ、 カワラヨモギ、タコノアシの保護。ミクリ、コウライチイゴケ、 マコモも保護してほしい。
J02-085	C	環境	丸石河原、ワンド、伏流水、アシ原などの河川の地形を保全、 復元すべき。
J02-086	C	環境	スポーツ広場前の相模川に昔は小川やワンドが3筋位あったので 復元してほしい。
J02-087	C	環境	アブラコウモリがだんだん減っていまは10匹くらいしか見られない。 保護するためにも1坪位の小屋を堤防の空き管理地に 建ててはどうか？
J02-088	C	環境	相模大堰下(右岸)もとの湿地に戻して、小川や池、子供たちが 入れるようなせせらぎ、小魚、昆虫、夜はアブラコウモリが 飛べるような環境、ホタルが飛べるような環境に戻してほしい。
J02-089	C	環境	酒井のスポーツ広場前の相模川本流は流水が少なく、かつての 半分以下である。中州が広がるばかりで、もっと上流より水量を 増やしてはどうか。河床のコンクリートブロックを除去して、石ころを 入れてほしい。
J02-090	C	環境	ほほえみ広場、多目的広場、1月ごろ災害防止のためにオギや ヨシを刈ってはどうか。芽吹きも春を感じてとてもよい。ヒバリや カヤネズミにとっても柔らかい草が再生されてよいのでは。
J02-091	C	環境	酒井スポーツ広場グラウンドを小さく。
J02-092	C	環境	水辺の保全ゾーンに関係なく、水辺を緩やかに。
J02-093	C	環境	東名高速の上流で2月に火災があったが、ソニーの裏の河川敷から 防火帯としての川を堤防に沿って作って、多目的広場まで 流してはいいかがか。
J02-094	C	環境	東名高速の100m上流に伏流水があるが、この流水を利用して 生物の多様性に利用して生き物たちに恩恵を与えてほしい。
J02-095	C	環境	相模川の外来種(アレチウリ)等の対策
J02-096	C	環境	オオキンケイギク、ハルシヤギク外来の草花の種を堤防に 播かないで、河川敷まで増えてくる冬場に根を掘り起こす。
J02-097	C	環境	イタチハギ、アレチハナガサが増えてきており、除去する。
J02-098	C	環境	10月16日から相模大堰のゲートを上げる。運用方法の見直し。
J02-099	C	環境	コアジサシ除草
J02-100	C	環境	コアジサシ営巣地人工的に作ったところは管理を要す。
J02-101	C	環境	海老名側スポーツ公園の側の河川敷にヒロハノカワラサイコ、 カワラニガナ、アカメヤナギなど、絶滅しそうな植物が生えている。 保全をしてください。車を入れないで。
J02-102	C	その他	スポーツ広場の芝の刈り方を考えてほしい。周囲は 生垣のようなもので囲い、昆虫を呼ぶ。
J02-103	C	その他	多目的広場で身障者の車椅子の道を確保してください。

第2回 相模川ふれあい巡視 H21. 10. 18

※意見・提案は原文のまま記載してあります。
 ※一部、読み取れない部分は「●」としてあります。
 ※ご発言で頂いた意見は、意見内容を要約して記載しています。

整理番号	意見交換 グループ等	付箋紙の 色分け (カテゴリー)	意見内容
J02-104	C	その他	河川の環境の保全・再生と利活用のバランスを考えていく。 多くの方に愛される河川に。
J02-105	C	その他	サイクリングロード、散策路、厚木側にあるとよい。
J02-106	C	その他	ゴミが思いのほか少なかった。
J02-107	C	その他	左岸側の圏央道雨水排水対策
J02-108	C	治水	流量が少ないのでみお筋の固定化
J02-109	C	治水	川の自然を取り戻すための人工的な洪水を定期的に起こす。
J02-110	C	環境	外来植物対策
J02-111	C	環境	厚木市側について海老名三川公園と同じような人の 集う所にしてください。
J02-112	C	環境	あゆみ橋のところで河床確保のため切土するならば、 親水公園整備をしてほしい。
J02-113	C	その他	厚木市側にも早期に三川公園を作る。
J02-114	C	その他	厚木市側エコミュージアムをすぐに作る(三川公園)
J02-115	C	その他	三川合流点に市民・県民が楽しめる場所を作る。
J02-116	C	その他	光ファイバーカメラ
J02-117	C	環境	座架依橋付近の車の乗り入れは限定すべき
J02-118	C	環境	河原の樹林化放置すると不法利用が増えてゆく
J02-119	C	環境	カワラノギク、カワラサイコ、カワラヨモギ、カワラハハコ、 カワラナデシコ、カワラニガナの保全
J02-120	C	環境	座架依橋上流について樹林帯の中に水を引き込み、 水辺にふれあえる環境を作る。
J02-121	C	環境	河原の樹林化放置すると不法利用が増えてゆく
J02-122	C	環境	広場等の人工的、面的整備は両岸で行わない。
J02-123	C	環境	モトクロスのバイクのルールづくり、有料化し環境整備費にする。 範囲決めて利用させる。
J02-124	C	環境	モトクロスの利用は場所を限定したほうがよい。
J02-125	C	環境	座架依橋上流のモトクロスについて場所を区切って共存する。
J02-126	C	環境	モトクロスバイクはコート内だけ走らせたなら！川原の中は 油で汚れる。
J02-127	C	環境	磯部頭首工取水方法の変更。固定堰を除く。
J02-128	D	その他	砂、シメが昔に比べ少ない。広場これ以上必要なし。 一般の人が元雄広場を利用できるようにすべき。
J02-129	D	その他	行政が携わるとボランティアの人集めや作業が行いやすくなる。
J02-130	D	その他	大地震の際にも取水機能が確保できるよう考慮しなければならない。
J02-131	D	その他	関東大震災の際に土塊が滑落した箇所がある。
J02-132	D	その他	川の生きている姿を意識した河川整備を行う。
J02-133	D	その他	以前は砂利採取を行わないと川底への土砂堆積が進んだ。
J02-134	D	その他	コアジサシがいなくなった。
J02-135	D	利水	河川敷がこれだけ必要とわかった。でもダムは何をしているのか。
J02-136	D	利水	利水が集中しており、大規模な地震が発生した場合の安全性、 被害の対応策が心配。堰と周辺の配水施設について。

第2回 相模川ふれあい巡視 H21. 10. 18

※意見・提案は原文のまま記載してあります。
 ※一部、読み取れない部分は「●」としてあります。
 ※ご発言で頂いた意見は、意見内容を要約して記載しています。

整理番号	意見交換 グループ等	付箋紙の 色分け (カテゴリー)	意見内容
J02-137	D	利水	大堰は計算上、不必要だと思う。
J02-138	D	環境	風景が10年前に比べて大きく変化している。
J02-139	D	環境	酒井スポーツ広場に近い川の水量が少ない。アユも取れなくなった。
J02-140	D	環境	礫河原を造成し、草を生やさない。カワラノギクの育成。外来種を防ぐ。
J02-141	D	環境	河川敷の緑化について、維持管理を行うゾーンと自然のまま残すゾーン特分けする必要があると思った。不法投棄の対策にもつながる。
J02-142	D	環境	相模大堰のカワラノギクが絶滅しないように再度再生を試みてはどうか。
J02-143	D	環境	環境、治水を考慮した中洲の適正な規模。それを維持するために最低限の放流だけでなく、完遂させるための流水の工夫が必要ではないか。
J02-144	D	環境	河川敷は何か利用しなければならないのか。利用の希望だけではなく、川の自然を守ることも必要。
J02-145	D	その他	酒井スポーツ広場付近でランニングや散歩ができるようある程度の舗装を希望。その他との回遊性のある通との確保。
J02-146	D	治水	洪水のパターンを考える。
J02-147	D	治水	相模川と中津川の洪水の関係(どちらに雨が降るか)H11洪水での被害を考え、堤防を守ることと利用の関係を整理する。
J02-148	D	治水	H18台風の洪水をとおして堤防の必要性を感じた。
J02-149	D	環境	カワラノギクが数株残っていた。相模大堰のカワラノギクに草が生えていた。
J02-150	D	環境	カワラノギクの栽培は何のためか。環境の保全か種の保存か、両面あるのではないか。
J02-151	D	環境	水辺は貴重な環境。他の場所、河川でもここのやり方を活かす。
J02-152	D	その他	スポーツ広場や多目的広場はこれ以上作る必要がないと思う。
J02-153	D	環境	湧水は貴重。昔からの変化を航空写真、地形図等から調べ、なぜ変化したのかを調べる。
J02-154	D	環境	湧水の池などがところどころ見られたが、これらを増やせるか考えては？
J02-155	D	環境	川の中の湧水の池。もっともっと川のことを知りたい。
J02-156	D	その他	バーベキューや釣りなどいろいろな使い方ができてよいと感じた。多様化した使用に対応できる河川敷の整備が必要と思った。
J02-157	D	環境	川の利用とは何か改めて考えさせられた。
J02-158	D	環境	民地を含め開発計画があるとのことですが、民地を除いてのみ計画すべきである。
J02-159	D	その他	川とは何か原点に立ち返って考え、現状処理を計画しよう。川とは何か？定義は。
J02-160	D	その他	モトクロスバイクがうるさかった。危険なので走らないでほしい。
J02-161	D	その他	モトクロスは危ないと思ったが自主ルールを定めていて、地元から苦情が出ていないということなので、いろいろな利用方法のルールづくりが必要と思った。

第2回 相模川ふれあい巡視 H21. 10. 18

※意見・提案は原文のまま記載してあります。
 ※一部、読み取れない部分は「●」としてあります。
 ※ご発言で頂いた意見は、意見内容を要約して記載しています。

整理番号	意見交換 グループ等	付箋紙の 色分け (カテゴリー)	意見内容
J02-162	その他	環境	これだけ大きな川の姿してみると、川の流れが痩せているという印象を受けた。今後どういう形でこれを豊かにしていくかが大きな問題であり、今の姿で良いと思っているわけにはいかない。
J02-163	その他	環境	川の利用として、家族での利用などが大事だと思う。家族での利用などが気軽にできる場所が手薄であると思う。家族での利用を考えると、芝生も大事だが、木陰も大事であり樹林地を残して利用するのは場所によっては良いと思う。
J02-164	その他	環境	水辺の学校など、川で遊び、学べる場所がもっとあって良いと思う。川で遊び学べる場所を支援・援助することを考えていく必要がある。
J02-165	その他	環境	河川敷が平らという印象を受けた。地形的な凹凸がもっとあってしかるべきであると思う。したがって、外来種も広がり易い。

第3回 相模川ふれあい巡視 H21. 10. 31

※意見・提案は原文のまま記載してあります。
 ※一部、読み取れない部分は「●」としてあります。
 ※ご発言で頂いた意見は、意見内容を要約して記載しています。

整理番号	意見交換 グループ等	付箋紙の 色分け (カテゴリー)	意見内容
J03-001	A	利水	磯部／小沢等、頭首工の良い管理、将来像はどうなってゆくのか？
J03-002	A	環境	上依知広場の整備は、今より面積を広げないでほしい。 整備計画作りの議論に乗せる。
J03-003	A	環境	昭和橋左岸のグラウンド拡張部分の整備の進め方に疑問がある。 グラウンドの砂利をはがし、元の良い河原に戻してほしい。
J03-004	A	その他	不法投棄をなくすためには、近隣住民の協力が必要だと感じた。 河川管理者は、そのような協力関係の構築にも力を入れるべきと思う。
J03-005	A	その他	河川敷は広いので、自然環境を残しつつ、グラウンド等の利用を 行っていけばよいと思う。
J03-006	A	その他	スポーツ広場が(野球場等)河川敷の中に多過ぎる。
J03-007	A	治水	河原の水辺に近いところまで車が入っている。駐車場で止めるべき。
J03-008	A	環境	上流部を見て、下流部とは全然違うなと思った。整備計画の策定に 当っては、住民の要望もあると思うが、現状を踏まえて ゾーニングした方がよいと思う。
J03-009	A	環境	不法投棄を防ぐためには、車の乗り入れを禁止するべきだ。 ただし、河川敷を利用する人のために駐車場を整備する必要もある。
J03-010	A	環境	磯部より上流の空間管理は、現状の自然系を重視し、区分A、Bは 増やさない。これ以上の施設利用はやめる。
J03-011	A	その他	ゾーニング計画を考えるべき！市民の意見、提案を聞いて！
J03-012	A	その他	高田橋は広いスペースを駐車でしか利用していない。
J03-013	A	その他	車の乗り入れを防止する。
J03-014	A	その他	吉野川川の学校のように、「川で遊ぶ文化」を大人も子供も 身につけ、川のファンを増やす。
J03-015	A	その他	地図に民有地を色分けして、現状を示してほしい。
J03-016	A	その他	土砂管理懇談会の情報を共有して、整備計画を作ってゆく。
J03-017	A	環境	河川敷の民有地は、環境ルールを作成する。
J03-018	A	環境	カワラノギクの成育環境、河又さんの努力、継続要す。
J03-019	A	環境	自然環境を極力保全していきたい。
J03-020	A	環境	神沢河原付近のすばらしい自然を何とか残してほしい。
J03-021	A	環境	神沢の生態系を復元する積極的な事業を行う。洪水で水が かぶる丸石河原を取り戻す。
J03-022	A	環境	なぜここ十数年間で河原の樹林化が進んだのか？ 解明して、対策を考える。
J03-023	A	環境	民有地を買い上げ又は市民と話し合い、自然を残してほしい。
J03-024	A	環境	カワラノギクの種を他の地域に蒔いてみたらどうか！
J03-025	A	利水	川の水量を増やしてほしい。節水も進める。
J03-026	A	利水	水量をもう少し多くほしい。
J03-027	B	治水	今ある施設を自然に戻す改善ができないか。
J03-028	B	治水	全体的にかなり川の管理が良くなってきていると思った。
J03-029	B	利水	アユのころがし釣りを禁止すべきです。毎年6月から10月まで、 散乱する釣針が危険で多数の市民が川に近寄れない。 多額な漁業補償を受けているのだから、禁漁するのが当然だと思う。

第3回 相模川ふれあい巡視 H21. 10. 31

※意見・提案は原文のまま記載してあります。
 ※一部、読み取れない部分は「●」としてあります。
 ※ご発言で頂いた意見は、意見内容を要約して記載しています。

整理番号	意見交換 グループ等	付箋紙の 色分け (カテゴリー)	意見内容
J03-030	B	利水	神沢河原の自然を残す対策をたててください。
J03-031	B	利水	河川敷を利用した運動場等が多過ぎると思う。人口割り等を考慮して、自然回復を図るべきだと思う。
J03-032	B	環境	神沢河原が一番自然度が高い。保護区のような形でやってもらいたい。相模原市自体が積極的に。
J03-033	B	環境	カワラノギクの唯一の自生地を守ってやっていってもらいたい。
J03-034	B	環境	代替のきかない種の保全。
J03-035	B	環境	下水道の整備等により水質が良くなった。
J03-036	B	環境	良い環境をどう維持、保全していくかが課題。
J03-037	B	環境	魚がいなくなった。(シジミ、カジカ、ナマズ) コイくらいしかいない(メスのみ)
J03-038	B	環境	子供が河原で遊ぶような場所がほしい。
J03-039	B	環境	最近、流域の環境はすこぶる良くなった。
J03-040	B	環境	現状維持として車止めを検討。
J03-041	B	その他	ラジコン等については、マナーがあると良い。 (規制、おい出しは難しい)
J03-042	B	その他	以前に比べてゴミがなくなった。
J03-043	B	その他	自然に戻す形で市民と合意形成していく。
J03-044	B	その他	アユのころがし釣りをやめてもらいたい！(危険！)
J03-045	B	その他	運動場が多過ぎる。多過ぎる分は自然に戻す。
J03-046	B	その他	人の出入りが自由である。
J03-047	B	利水	流量を確保するためには、利水者との協議が必要。 (避けて通れない)
J03-048	B	環境	車止めをして駐車場を2ヶ所位に定めた方が良い。
J03-049	B	その他	広い河原があり、多くの人が様々な目的で利用している。 ゾーニング等により目的別に利用すべきである。
J03-050	B	その他	河原が広い。
J03-051	B	その他	利用の規制は難しいと思われるので、ゾーニングやサインの 設置により、マナー向上を図るべき。(ゴミ減少にも効果ある)
J03-052	B	環境	河岸段丘ぎりぎりまで人家がせまって利用されている。 (いたしかたない)
J03-053	B	環境	地下湧水、ワンド等、自然環境の善良な場所を残す努力をしたい。
J03-054	B	環境	河原ではない様に樹木化している？
J03-055	B	環境	神沢河原の自然を残したい。
J03-056	B	環境	飛行機、モトクロス等、もともと存在を予想しない遊戯の 規制を考える。
J03-057	B	環境	残存する良好な自然であり、保全の方向で検討してもらいたい。 湧水等復元は不可能。
J03-058	B	環境	カワラノギクの植栽の成功を喜びたい。自生の保存も十分に お願いいたします。
J03-059	B	その他	自然を満喫する場として、環境教育の場として重要。
J03-060	B	環境	電光掲示板は不要。

第3回 相模川ふれあい巡視 H21. 10. 31

※意見・提案は原文のまま記載してあります。
 ※一部、読み取れない部分は「●」としてあります。
 ※ご発言で頂いた意見は、意見内容を要約して記載しています。

整理番号	意見交換 グループ等	付箋紙の 色分け (カテゴリー)	意見内容
J03-061	B	環境	セメントのスタンドはいらない。
J03-062	C	利水	農業用水の利用、生物多様性を確保する視点で、冬期間の通水検討が必要。
J03-063	C	環境	松の木の植林をする。防風林の役割をしている。
J03-064	C	環境	上依知松林は保全していく。
J03-065	C	環境	航空写真で見ると、河川のすぐそばまで住宅地が迫っている。川の中だけに自然が残されている中で、環境保全に立った施策の実行が必要。これ以上悪化させない。
J03-066	C	その他	落書きがトンネルと手すりと壁に描かれている。やめるべきだ。
J03-067	C	治水	相模川の高田橋付近の上水の取水所があった所等、良い水があるので地下水、伏流水等を馬入等の下流の水質を良くする方法を考える。
J03-068	C	その他	すばらしい河原と川の景観。グラウンドスポーツ広場も自然に溶け込んでいた。
J03-069	C	その他	高田橋付近の河原の利用に制限がなく、河原が荒れている様に見えた。
J03-070	C	その他	広い河原、駐車場化している。一定の規制が必要。
J03-071	C	環境	野鳥観察の場所にラジコンが飛んでおり、腹立たしく思えた。
J03-072	C	環境	カワラノギクの復元、うまくいっていると思うが、人の手により守られている限り、持続的に守るのは難しい。どう持続させていくか考える。
J03-073	C	環境	湘南小のカワラノギクの取り組み重要。自然離れが進んでいる現状を見るに、ソフト事業の推進が必要
J03-074	C	環境	バイク等、モーターの付いたものは利用個所を限定すべき。
J03-075	C	環境	カワラノギクの復元活動は継続していただいて、様々な場所で見れるようにしてほしい。
J03-076	C	環境	中流域の第一級の自然環境、自然環境保全地区指定が必要。同様に他の重要拠点についても整備計画の中で具体化すべき。
J03-077	C	環境	上流ならではの自然を見ることが出来、大変良かった。
J03-078	C	環境	カワノギク付近は、自然が豊かな場所を残したい。このエリアを多摩川のように生態学術研究所が管理するゾーンとしてはどうか。
J03-079	C	環境	河原が乾燥しないよう節目節目において放流ができれば、よりすばらしい。
J03-080	C	その他	神沢のモトクロストライアル、すみ分けをしてある。他の地域もすみ分けすれば共存できる。
J03-081	C	その他	相模川ふれあい懇談会の目標の一つである「泳げる川づくり」の場が神沢河原付近や小倉橋付近にあった。
J03-082	C	その他	区域を選定し、子供たちが安全に水辺にふれあえる場の創出に努めてほしい。
J03-083	C	環境	瀬と淵が連続して流れる昔の川がなくなっている。川遊びのできる川づくりが重要。

第3回 相模川ふれあい巡視 H21. 10. 31

※意見・提案は原文のまま記載してあります。
 ※一部、読み取れない部分は「●」としてあります。
 ※ご発言で頂いた意見は、意見内容を要約して記載しています。

整理番号	意見交換 グループ等	付箋紙の 色分け (カテゴリー)	意見内容
J03-084	C	環境	水生生物が多くワンドもあり、自然環境が素晴らしい。 保全して守っていくべきである。
J03-085	C	環境	カワラノギクがまとまって生えている。保全、再生が望まれる。
J03-086	C	利水	城山ダムの下まで行ってより良い川づくり、自然環境の復元を 守るためには水利用の在り方の見直しが必要。 一定量の水量確保が必要。
J03-087	C	環境	河原で遊んだ体験を持つと、子供は川を汚さない。 子供たちが川に触れ合える仕組みをつくる。
J03-088	C	その他	城山ダム等、現在アオコの問題がある。ダムは常に 流れがある必要がある。アオコが飲み水として出ないようにする。
J03-089	D	環境	きれいな川と汚い川(相模川)を対比して市民に見せることで インパクトを与えたら良いと思う。
J03-090	D	環境	川遊びの定義 ・泳ぐ(プール場) ・あみで遊ぶくらい どれ？
J03-091	D	環境	川の伏流水。
J03-092	D	環境	役所任せにせず、自分たちの力で維持させていかなければならない。
J03-093	D	環境	左岸同様に右岸にも、散歩道、自転車道の長距離道路の整備要望！
J03-094	D	その他	川に関心のある人、ない人の差が極端。ない人に川の魅力を どう伝えていかないと空論になってしまう。
J03-095	D	その他	空論ではなく、何か行動を起こすべき。
J03-096	D	その他	右岸にサイクリングロードを造成してほしい。
J03-097	D	その他	河川整備計画を運用していく。
J03-098	D	その他	整備計画をつくるとともに、その後、市民が河川を 見ていくことが大事ではないか。
J03-099	D	利水	伏流水で遊べる場所がほしい。
J03-100	D	環境	磯部頭首工上流はまだゾーニングが未定。 生物多様性に配慮した区分が必要。
J03-101	D	環境	磯部頭首工上流は自然保全のゾーンを多く残してほしい。
J03-102	D	その他	相模川一級河川は反復的に河川のあり方、見方の検討要。
J03-103	D	その他	河川管理者と流域自治体が 河川敷禁止統一共通ルール策定する時期。
J03-104	D	その他	松林、コンクリート堤防(模範工)→河川内の一部までの整備要望。
J03-105	D	その他	両岸に、川を見ながら歩ける遊歩道を川の全域に作る。
J03-106	D	その他	整備計画の範囲にダムも含めなければ、水質は良くならない。
J03-107	D	利水	水質良化の協議会設置希望。
J03-108	D	環境	「相模川を宴する会」の拡大。沿川住民一体の河川美化運動の 仕組みづくりが必要。
J03-109	D	その他	自由使用者のマナー・ルールの徹底、周知。
J03-110	D	利水	相模川の河川敷はゴミの山。川は泣いている。
J03-111	D	利水	政令都市相模原市の心の相模川を美しくする工夫を…

第3回 相模川ふれあい巡視 H21. 10. 31

※意見・提案は原文のまま記載してあります。
 ※一部、読み取れない部分は「●」としてあります。
 ※ご発言で頂いた意見は、意見内容を要約して記載しています。

整理番号	意見交換 グループ等	付箋紙の 色分け (カテゴリー)	意見内容
J03-112	D	環境	三段滝公園の歩道フェンス金属のようだが、野鳥等が嫌がらないか、景観等からにも擬木の方が良いのではないか。公園に植木(ふちどり)の植え込みは外来種のウツギではなく、自然にマッチした在来種の植え込みが良いと思う。花壇もサルビア等の外来種ではなく、日本の花を植えたらどうでしょうか？外来種は種等が自然に飛び出して増えてしまう。
J03-113	D	環境	ラジコンはやはり私有地内と言えども規制する方向にしてほしい。
J03-114	D	環境	末永く残す…母なる相模川。美しく清しくあれ。
J03-115	D	環境	散策中の犬の放し飼い、又はフンの放置は、飼い主の行為を疑う。
J03-116	D	環境	相模川のシンボルとなりうるカワラノギクの活用。→取組の拡大。
J03-117	D	その他	神沢は自然度が高いので、保全すべき。
J03-118	D	治水	最近では漁水も汚れてきた、何故。自然に戻してほしい。
J03-119	D	利水	相模湖で毎年アオコが発生している。ダム湖の水質の浄化が必要。
J03-120	D	利水	ダムと小倉橋間の水の流れを考えてもらいたい。
J03-121	D	環境	自然いっぱいですごく良い。保全して欲しい。 民地等は30年位地主さんから借りてはいかがですか？
J03-122	D	環境	環境のためにも、最大限ダムから放流したらどうか。
J03-123	D	環境	河原でのバーベキュー(黒い石)焚火禁止を守らせる。
J03-124	D	環境	相模川のアユを釣る、ころがし釣りの釣り針が残っててあぶない。 川遊びにも野鳥の足にくつつくからアユころがしは禁止にならないか。
J03-125	D	環境	魚や虫がたくさんいるような川をつくるために、 今後どうしていくべきか考える。
J03-126	D	環境	小倉橋ダム放流上流の水が流れていないのが不思議。
J03-127	D	環境	できる限りダムの水を流すようにしてほしい。
J03-128	D	その他	ダム～小倉橋の水の放流方法についての限定的な協議会をつくったらどうか。
J03-129	D	その他	現在人間は、大量生産、大量消費、大量破壊で人間性を忘れた。
J03-130	-	環境	残さなければならない良い環境があるという参加者の共通の認識が得られた。
J03-131	-	環境	上流区間は河川環境管理計画の区間外であるが、本日の巡視結果をもとに河川整備計画を取りまとめてゆくものと認識している。
J03-132	-	環境	相模川の河原でカワラノギクを増やすこととコスモスを植えることの違いを考えなければいけない。カワラノギクの最近縁種はモンゴルのゴビ砂漠に生息する種であり、自然史の面から考えると気候変動の中で大陸から分布を広げた祖先が、現在の日本列島ではごくわずかなところで生き延びてきたものである。一方でコスモスは都市化により、日本や世界中の都市が均質化し、多様性がなくなることの象徴的なものである。相模川におけるカワラノギクの保全はこのようなことを念頭において進めなければいけない。

第3回 相模川ふれあい巡視 H21. 10. 31

※意見・提案は原文のまま記載してあります。
 ※一部、読み取れない部分は「●」としてあります。
 ※ご発言で頂いた意見は、意見内容を要約して記載しています。

整理番号	意見交換 グループ等	付箋紙の 色分け (カテゴリー)	意見内容
J03-133	－	環境	小倉橋上流の河原は樹林化しておらず、ダムの放流頻度、放流量により樹林化を防ぐことを現地実験しているようなものである。一方で小倉橋の河原は不毛なところがあり、河原の昆虫、植物が生息しているのか確認することが必要である。小倉橋の河原はこのようなことを検討する材料となる。
J03-134	－	環境	11月22日に室内の懇談会を予定しており、そこで議論を深めてゆきたい。